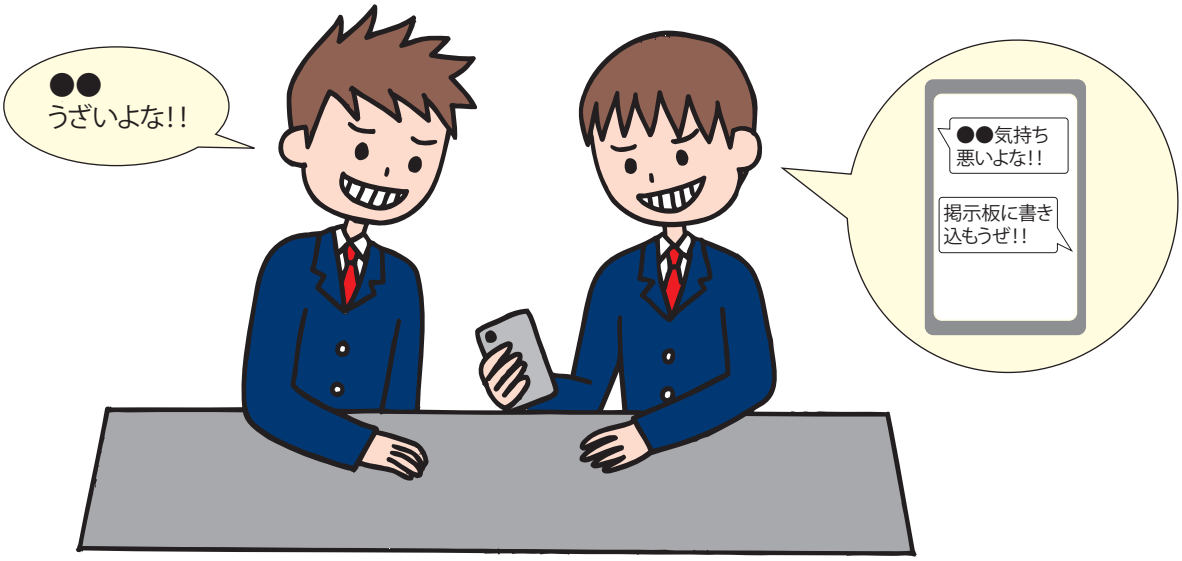
インターネットの光と闇

～知り、学び、正しく使う～

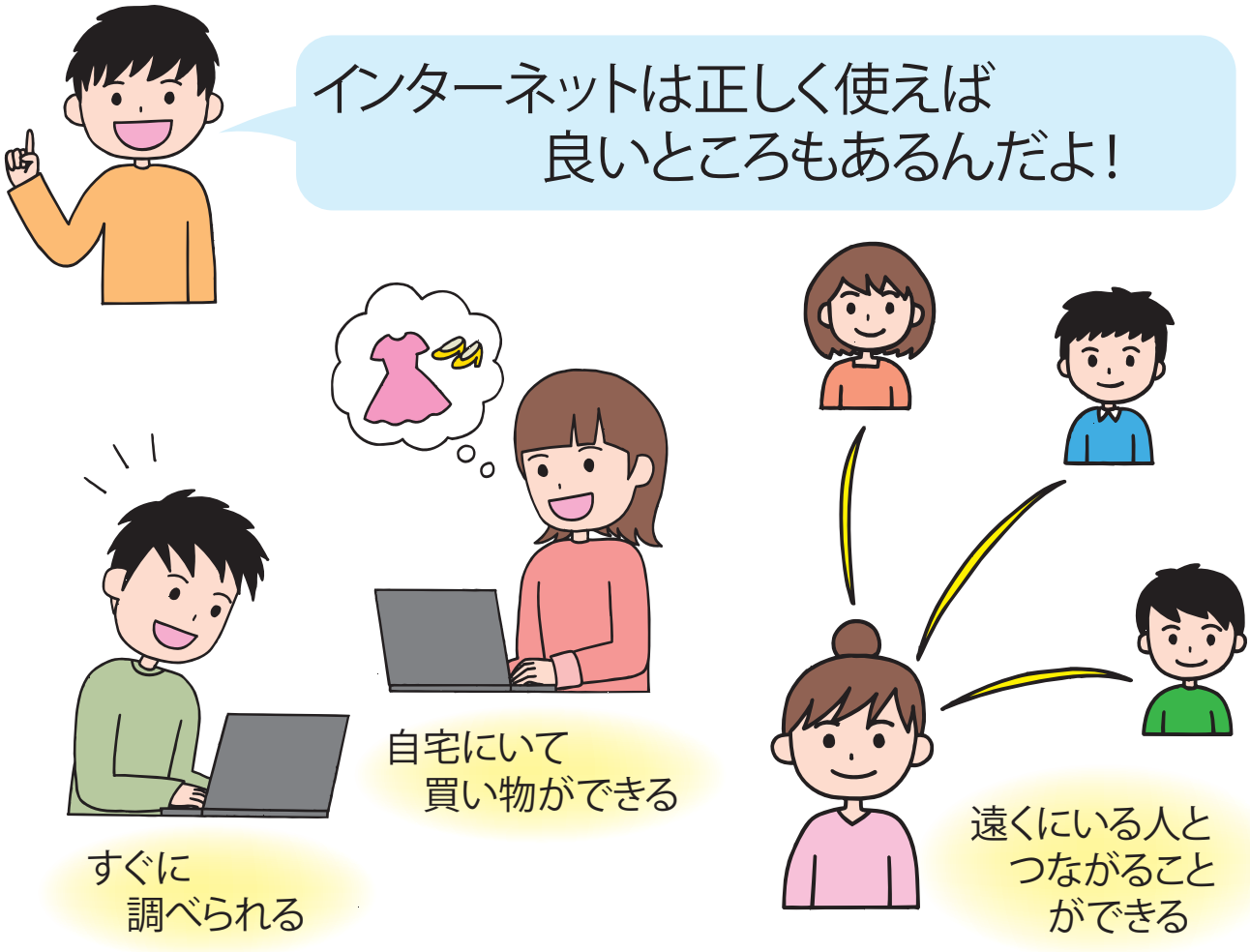
インターネットには、掲示板やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などコミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、世界中で多くの人が利用しています。

しかし、その利用が進む一方で、他人の人権を侵害してしまう事象が発生しています。利用者一人ひとりがルールやモラルを守って利用することが大切です。

気づきポイント：他人の情報をインターネット上に書き込みしていませんか



インターネット上の掲示板などに書き込みを行うと、その内容はすぐ世界中に広まってしまいます。一度書かれた書き込みをネット上から完全に消すことは容易ではありません。誹謗中傷や他人に知られたくない事実・個人情報などを不特定多数の人に公表することは、書き込まれた人の尊厳を傷つけ、社会的評価を低下させてしまいます。安易な書き込みでも、被害の回復は困難で重大な損害を与える危険があります。また、書き込んだ人が罪に問われることもあります。



チェックリスト（正しくインターネットを使うために）

★「はい」か「いいえ」に○をつけましょう

1　あなたの投稿が、周りに使用（悪用）される可能性があることを知っていますか？
　　はい　　いいえ

2　悪質な投稿が、名誉毀損（めいよきそん）などの罪に問われることもあることを知っていますか？
　　はい　　いいえ

3　匿名で無責任な書き込みをしても、調べれば誰が書き込んだか分かることを知っていますか？
　　はい　　いいえ

4　※「フィルタリング」はインターネットの有害な情報をブロックしてくれることを知っていますか？
　　はい　　いいえ

5　インターネットは誰でも情報を発信することができるため、なかには間違った情報や有害な情報があることを知っていますか？
　　はい　　いいえ

※フィルタリングとは、犯罪に関するものや、不適切なサイト、アプリを利用できないようにブロックすることです。

みなさんは「はい」がいくつありましたか？

インターネットを利用するときは、直接人と接するときと同じようにルールやモラルを守り、相手を思いやるなど、人権を尊重することが大切です。